

FJ 暑熱対策サプリ



昨夏は日本の最高気温が5年ぶりに更新されるほど、厳しい暑さとなりました。
日本の平均気温は年々上昇しており、牛に対する暑熱対策はますます重要な課題となっています。
今年も暑い夏がやってきます。採食量や受胎率の低下等が引き起こされ、家畜の生産性が損なわれることを防ぐためには、是非とも暑熱対策は必要です。弊社取り扱い商品をご紹介します、ご提案いたします！

暑熱期専用飼料

50年以上の実績

酪酸菌培養液

カシューナッツ殻油

アイス

カーフマンナ

ABP液

ルミナツプ



細胞内の浸透圧を調整し保水性を維持、体温上昇を抑えます。車の冷却水のような役割のイメージ。

昨年は猛暑でも食いが落ちず乳量もkeep出来た！早期予約がお得です！使用農場増加



3袋+1袋

コスト:38.25円
1頭 1日あたり

ルーメン内微生物を活性化させ消化効率を高めます。
消化が良くなればルーメンに熱がこもらず草が食べられます。
長年使用しているカーフマンナファンも多い定番、売れ続けている



乾乳~分娩後にもオススメ

コスト:50円
1頭 1日あたり

ビタミンを豊富に含んだ酪酸菌培養液です。
様々なステージで効果を発揮します(整腸作用、phの維持、子牛の下痢予防)。暑熱時にエサ食いが良くない時に、エサ、牧草に振りかけてみてください！嗜好性バツグン



甘い匂い！

コスト:20円
1頭 1日あたり

ルーメン内の乳酸産生菌などの異常繁殖を抑え、細菌バランス、微生物バランスを維持し、ルーメン機能を正常に保ちます。

特に季節の変わり目や夏場などバランスが崩れやすい時、エネルギー



マツシユもあるよ

コスト:50円
1頭 1日あたり

成功させるためのポイントは・・・

ポイント①

畜舎環境面と飼養管理面、両面での複合的な対策がより効果的！

ポイント②

早めの開始と遅めの終了、暑くなってからでは遅い！暑くなる2週間前から始めましょう

詳しい説明とご相談は担当営業へお尋ねください。暑い夏を乗り切ろう！

株式会社 富士飼料